

企画政策会議の現況等について

1) 今年度設置を予定している企画政策会議（新設）

企画政策会議名	所管部	政策課題
行政経営効率化会議	企画政策部	財政の悪化、慢性的な人手不足に対応するための抜本的なシステムの見直しを検討。

2) 既存の企画政策会議

企画政策会議名	所管部	政策課題	状況	設置年度
廃棄物処理	市民環境部	ごみ焼却施設建設に伴う地域周辺整備及び地域振興策に関する調整	解散	H17
社会保障・税番号制度導入推進	企画政策部	制度の理解、番号利用事務等の確認、業務の見直し独自利用の検討、業務システムの改修、条例等の改正	解散	H26
日本遺産認定	教育部	日本遺産認定に向けた申請内容の検討と認定後の具体的な事業についての企画検討	継続	H28
「道の駅」建設構想	企画政策部	「道の駅」の設置検討を行う	継続	H29

3) 「解散」の承認を得たいもの

企画政策会議名	所管部	政策課題	設置年度
廃棄物処理	市民環境部	ごみ焼却施設建設に伴う地域周辺整備及び地域振興策に関する調整	H17
社会保障・税番号制度導入推進	企画政策部	制度の理解、番号利用事務等の確認、業務の見直し独自利用の検討、業務システムの改修、条例等の改正	H28

4) 「変更」の承認を得たいもの・・・なし

各企画政策会議の調査検討状況（R元年度実績） 総括表

No.	企画政策会議名	所管	政策課題	R元年度実績	調査検討の状況	今後のスケジュール	「会議」を継続等する理由等	状況
1	廃棄物処理	市民環境部 廃棄物対策課	・ごみ焼却施設建設に伴う施設周辺整備及び地元要望の地域振興策に関する調整	H31.04.25 第16回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、周辺インフラ整備及び地元要望事項の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察) H31.09.26 第17回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、周辺インフラ整備及び地元要望事項の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察)	<p>・ごみ焼却施設の建設に向けた調整:①焼却施設建設部会 ・バイオマスタウン構想の実現に向けた調整:②バイオマスタウン構想推進部会、③廃食用油BDF化支援部会 ・経過 H20.12.19 第1回焼却施設建設部会(検討委員会の進捗状況及び建設候補地の法規制等の整理) H21.04.22 第2回焼却施設建設部会(建設候補地の現地視察、建設候補地の選定経過について、2地区における土地利用規制等の確認について) H21.05.15 先進地視察(視察先:西濃環境整備組合「西濃環境保全センター」 「屋内温水プール ゆーみんぐ」) H21.06.03 第3回焼却施設建設部会(建設候補地の土地利用規制等について、余熱利用施設等の検討について) H21.07.15 第4回焼却施設建設部会(建設候補地に係る意見集約結果について、企画政策会議としての結論について) 検討の結果、部会として建設候補地を「屋代地区」1か所に絞り込んだ。 H24.08.29 第5回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設の建設に伴う経過と課題について) H26.02.04 第6回焼却施設建設部会(長野広域連合B焼却施設建設事業の進捗状況と今後の課題について) H27.07.10 第7回焼却施設建設部会(長野広域連合B焼却施設建設事業の進捗状況、施設周辺整備方針、今後のスケジュールについて、現地視察) H28.01.26 第8回焼却施設建設部会(地元交渉経過及び課題、地域づくり回答について、今後のスケジュールについて) H28.05.11 第9回焼却施設建設部会(地元交渉経過・進捗状況及び課題、要望事項の進め方及び関係各課の状況、今後のスケジュールについて、現地視察) H28.10.13 第10回焼却施設建設部会(地元交渉経過・進捗状況及び課題、要望事項の進め方及び関係各課の状況、今後のスケジュールについて) H29.04.24 第11回焼却施設建設部会(これまでの経過・要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察) H29.10.03 第12回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて、先進地視察[クリーンヒルこもろ]) H30.05.15 第13回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察) H30.09.25 第14回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況及び課題、要望事項に関する各課の進捗状況、今後のスケジュールについて) H31.01.09 第15回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況及び課題、周辺インフラ整備の進捗状況、今後のスケジュールについて) H31.04.25 第16回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、周辺インフラ整備及び地元要望事項の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察) H31.09.26 第17回焼却施設建設部会(ごみ焼却施設建設事業の進捗状況、周辺インフラ整備及び地元要望事項の進捗状況、今後のスケジュールについて、現地視察)</p>	<p>・ごみ焼却施設建設受け入れに際して、地元区から要望された地域振興策について、庁内調整会議にて実施に向けた調査・検討・関係各課の調整を行う。 (R元.9.2付で解散伺い回付)</p>	<p>「解散」 ・ごみ焼却施設建設事業はR元.5月に工事着手し、関連する焼却施設周辺道路等のインフラ整備も完了したため。</p>	解散

各企画政策会議の調査検討状況 (R元年度実績) 総括表

No.	企画政策会議名	所管	政策課題	R元年度実績	調査検討の状況	今後のスケジュール	「会議」を継続等する理由等	状況
2	「社会保障・税番号制度」導入推進	企画政策部 情報政策課	<ul style="list-style-type: none"> ③業務の見直し、独自利用の検討 ④業務システムの改修 ⑤条例等例規の改正 ⑥個人番号カードの交付、利活用の検討 ⑦個人情報の適正な管理 	<p>庁内に推進体制を整備(H28一部見直し)必要に応じて会議、説明会を開催 社会保障・税番号制度導入活用検討本部(=部長会議) R1.7.25 社会保障・税番号制度導入活用検討プロジェクトチーム(=企画政策会議) R1.7.25 マイナンバーカード交付円滑化・マイキーID設定支援 関係部局調整会議 R1.12.9</p> <p>職員向けカード一斉取得推進【総務課】 R1.7.25～ マイキーID設定支援【情報政策課】 R1.12～</p> <p>日本年金機構への情報照会本格運用開始(児童手当等) R1.7.1～</p>	<p>課題 番号制度導入の目的(公平・公正な社会の実現、行政の効率化、国民の利便性の向上)を遂行する意識が低い。また、理解するまで相当の時間を要している。 所管する事務の根拠法令が理解できていない。(必要な事務手続きを理解していない) 結果 根拠法令が理解できていないため、いつまでも業務プロセスの見直しが計れない。事務改善が一向に進まない。 情報連携を基盤とした事務改善が図れないため、個人番号・カードを活用した新たな市民サービスが展開できない。また、カード交付率を向上させる取り組みを実施できていない。 懸念 行政事務の非効率化・窓口業務の負荷増大(従前の紙ベースとペーパーレス業務の併用による弊害) 市民サービス満足度の低下(添付書類削減、ワンストップサービスが進まない)</p>	<p>平成30年7月から社会保障・税番号制度における「情報連携」の本格運用が開始された。ただ副本登録(事務手続きのシステム登録)遅延、事務職員の理解不足等により、地方公共団体含む機関で情報連携が進みにくい状態が今も残っている。 今後も個人番号やカードを活用した事務の効率化(情報の照合、転記、入力など)、国民の利便性の向上(添付書類の削減、オンライン申請の拡大、手続きのワンストップ化など)に重点を置きつつ、法令例規遵守、個人情報を含む情報漏えい対策も継続して取り組む必要がある。 本年度をもって本企画政策会議は一旦解散となるが、現時点で考えられる課題解消に向けた組織(グループ)は、番号制度主管課が必要に応じて招集して継続的に取り組んでいく必要がある。 ・情報連携に合わせた事務フローの変更(ペーパーレス化による事務の効率化) ・新たな市民サービスの具体的な検討(オンライン申請によるワンストップサービスの提供、独自利用事務の活用、地域カードとしての利用) ・安全管理措置に基づく徹底した情報セキュリティ対策による個人情報保護の徹底(組織的・人的・物理的・技術的な観点) ・マイナンバー制度改正関連 ・通知カードの廃止 R2.5.25 (通知カード記載事項変更手続、一致しない場合の個人番号証明及び通知カード再交付も廃止) ・乳幼児検診情報の市町村間の情報連携拡大 R2.6.15 ・マイナンバーカードを活用した消費活性化策 R2.9(マイナポイントの付与) ・マイナンバーカードの健康保険証利用の仕組みの本格運用開始 R3.3</p>	<p>「解散」 個人番号を活用した新たな市民サービスの提供や、業務プロセスの見直しによる行政事務の効率化を推進していく必要があるが、制度運用に必要な基盤構築はほぼ完成した。今後は制度対応に係る業務所管課がそれぞれ主体となって取り組んでいく必要がある。</p>	解散
3	「日本遺産認定」に関する企画政策会議	教育部 歴史文化財センター	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産認定に向けた申請内容の検討 ・認定後の具体的な事業についての企画検討 	<p>・企画政策会議開催なし</p>	<p>・令和2年1月、日本遺産認定申請提出</p>	<p>・令和2年5月頃、日本遺産認定結果発表</p>	<p>「継続」 令和2年度の認定を目指し、申請を行なっていることから継続とした。</p>	継続
4	「道の駅」建設構想	企画政策部 総合政策課	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅設置にあたり、①設置施設、②設置箇所、③設置時期等について、千曲市復興計画策定委員会で協議し方向付け及び事業計画の検討を行う。 	<p>R元.5.14 部長会議にて会議の所管を建設課から総合政策課へ変更 令和元年東日本台風を受けて防災・減災施策としての検討を開始 R2.1.20 千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会との意見交換 R2.2.20 ちくま未来塾にて道の駅必要性の検討会</p>	<p>○企画政策会議設置以後開催実績なし 現在までの経過 H27.11.17 平成27年度更級地区行政懇談会において道の駅設置の要望あり H28.4.13 市長に「国道18号バイパス沿い西武地域への道の駅設置について」要望書(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H28.8.25 市議会に「道の駅の八幡地区への誘致及び早期着工を求める請願」(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H28.10.5 道の駅建設構想に関わる庁内研究会議 H28.11.11 道の駅「ファーマス木島平」視察研修(庁内研究会議) H29.2.1 道の駅に関する意見交換会(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H29.2.16 道の駅「田切の里」視察研修(庁内研究会議) H29.3.29 道の駅に関する意見交換会(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H29.5.8 道の駅に関する意見交換会(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H29.6.28 企画政策会議設置 H29.7.10 道の駅建設構想に関わる庁内研究会議 H29.10.16 道の駅に関する意見交換会(千曲市西部地区道の駅推進期成同盟会) H30.1.29 道の駅「ヘルシーテラス南佐久」視察研修(庁内研究会議)</p>	<p>千曲市復興計画策定委員会の中で防災道の駅について検討する</p>	<p>「継続」 台風災害を受けて、防災道の駅の観点からも検討を継続する必要がある。</p>	継続